



〈校章〉

南九州

題字 元文部大臣 瀬戸山三男氏



〈シンボルマーク〉

【December 2023】 令和5年12月25日



高鍋キャンパス本館



5号館



体育館

南九州大学同窓会 設立50周年記念

南九州大学は昭和42年（1967年）に設立され、南九州大学同窓会は、それから4年後の昭和46年（1971年）3月に初めての卒業生を送り出すと同時に設立されました。設立以来、様々な苦難と向き合ってきました。大学が創立早々に倒産するという状況を受け、学生が試験をボイコットするなど、大きなおおきな荒波を『南九大魂』というフロンティアスピリットで乗り越え、そして今、50周年という大きな節目を迎えられましたことを心より嬉しく思います。ここまで来れましたのも関係者の方々の温かいご支援・ご協力の賜物と熱く感謝申し上げます。

これからさらなる60周年、100周年を迎えるべく大学および同窓会の存続と発展に皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。

南九州大学同窓会第14代会長 大井手 健二



高鍋キャンパス初期の造園実習



現在の造園・ガーデニング実習



都城キャンパス本館



宮崎キャンパス本館



ご挨拶

南九州大学同窓会第14代会長
大井手 健二 (44L)

同窓会の皆様におかれましてはご健勝のこととお喜び申し上げます。この度の同窓会50周年記念大会におきましては役員・代議員をはじめ、大学教職員、学生など総勢78名に参加いただき、無事にとどこおりなく終えることができました。これも先人達の長年にわたる努力のたまものであり、今回功労者として表彰を受けられた方々に改めて感謝の気持ちとお祝いの言葉をささげます。この大会の成功は私たちの同窓会が持つ結束力と情熱の証であり、これからの展望に希望を与えてくれると思います。

50周年の大きな節目を終え、新たな50周年に向けてのスタートを切りましたが大学経営を取り巻く現状は少子化の荒波を受け、きわめて厳しい状況にあります。特に地方の私立大学は過半数が定員充足率を割り込んでおり、存続の危機に瀕しています。

我々の母校南九大も例外ではなく、ここ数年入学者は減少を続けており、このままの状態が続けば本学も定員充足率50%を下回るのとは避けられないと危惧されており、まさに土俵際にいます。

こうした状況を乗り越え、母校の未来を築くためには「OB推薦制度」を積極的に活用して学生募集に寄与することが求められます。この制度を活用することで優秀な学生たちが母校に進学する道を広げ、母校の名声をさらに高める絶好の機会ととらえます。我々が成長した経験と知識を次世代の学生たちに継承することは、母校への感謝を示すとともに母校の未来を支える大きな力となると信じます。皆様におかれましてはこの取り組みにご賛同いただき、関係する企業や団体、身近な周りの方々へ「OB推薦制度」を紹介頂き、夢を持つ優秀な学生たちが母校の扉を開くことをお手伝いいただきますようお願いいたします。

また、現在進めている各県支部発足を積極的に推進し、地域

ごとの同窓生の結びつきを強化しながら地域社会との交流を広げ、同窓会活動を活性化することが急務と考えます。徳島県支部が一昨年発足し、また現在、福岡・大分県支部の発足が整い、沖縄県も早急に発足すべくご尽力頂いているところであり、他県におきましてもこの課題に取り組み、1日も早く支部発足を実現して頂きますようお願いする次第です。

コロナの影響で同窓会活動もこの2年あまり、本部・支部ともに十分な活動ができない状況でしたがコロナも落ち着いてきており、本格的な活動が可能となった今、今回の50周年記念事業の成功を機に、さらなる50周年に向け希望に満ちたスタートとするためには皆様方より一層のご理解とご協力が不可欠となります。

支部体制の確立により、緊密な会員間の情報交換や交流が可能なネットワークを構築するとともに、同窓会役員の若返りや各学科の卒業生で構成されるバランスの取れた組織としての体制を整えながら、会員相互の絆をより強固なものとし、次世代に引き継ぐための「懸け橋」となれるように努めていくことが私たちに課せられた使命であると考えます。

南九大はユニークで個性的な大学であると理解しており、開学当初からの「フロンティア精神」は今も引き継がれ健在だと考えます。会員の皆様のご支援・ご協力を基盤として、この特色を遺憾なく発揮できればこの厳しい難局も必ずや乗り越えられると信じます。そのためには同窓会と大学が互いを信頼し、今年度初めて実現できた大学との「意見交換会」を定期的に開催し、在学生も含めた様々な意見交換の場や機会を拡充しながら「夢のある魅力あふれるキャンパス」を実現すべく取り組むことが肝要です。

最後になりましたが、こうした活動を皆様と力を合わせて実行することで同窓会の活性化や親睦を図れ、同窓会および南九州大学の存続・発展に貢献して輝かしい未来を築いていけると確信いたします。皆様方のさらなる温かいご支援・ご理解を賜りますようお願い申し上げますとともに、ますますのご健勝とご活躍を祈念いたします。



ご挨拶

南九州大学学長
中瀬 昌之

寒冷の候、南九州大学同窓会の皆様方におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。南九州学園の経営及び教学の運営につきましては、日頃よりご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

常に本学の後輩を温かい目で見守って下さり、同窓会の学部学生支援事業などを通して激励を頂いておりますことに心から感謝申し上げます。また、令和4年度(2022年度)からはOB・OG推薦制度による入学生の特典制度を同窓会員に呼びかけていただき、学生募集に対する支援を頂いております。

令和5年(2023年)10月21日(土)には宮崎キャンパスにおいて、南九州大学同窓会設立50周年記念式典が開催されました。設立50周年の節目を迎えられたことに関しまして、南九州大学教職員を代表して心からお祝い申し上げます。

さて、本学の近況でございますが、一昨年度に策定した建学の精神「実学と個性教育による人格向上と、地域に貢献しうる人材育成」及びビジョン「地域を愛し、地域に愛される大学」に基づ

く教育・研究活動等を通じて、大学の社会的価値の創造と最大化に向けた取組みを推進しています。すでに少子化に伴う大学淘汰の時代が訪れており、生き残りのために本学独自の特徴的な教育・研究内容を今まで以上に充実して参ります。それと同時に多様な学生を受け入れ、学生の学修成果を確実なものとした上で、社会で活躍する卒業生を継続的に送り出していきます。現在、次年度からの5年間に係る南九州学園中期計画を策定中ですが、教学に関しては、地域連携・大学間連携による社会実装型教育プログラムによる実学教育の充実と、多様なニーズへの適切かつ迅速な対応による学生満足度のさらなる向上を目指していきます。

令和5年度(2023年度)に入り新型コロナウイルスの5類感染症移行に伴い、学内活動に関しても制限が緩和され、キャンパス内は学生たちによる活気を呈した状況に戻りました。現在在籍する学生は、高校時代も含め図らずもコロナ禍での学校生活を送ってきました。学生たちの将来目標を達成するために大学生活がさらに充実し満足できるものになるように私たち教職員は引き続き支援するとともに、これまでに卒業生(同窓生)の皆様方によって築かれてきた南九大の校風と気質を良き伝統や特徴として活かしながら、教育内容の充実と経営の安定化を進めて参ります。

今後とも同窓会の皆様方より一層のご理解とご支援、またご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、大井手会長のもと、南九州大学同窓会が益々発展しますことを祈念致しております。

同窓会設立50周年記念式典開催のご報告

令和5年10月21日（土）南九州大学宮崎キャンパスにて、同窓会設立50周年記念式典および祝賀会が開催されました。式典では、ご来賓の南九州学園理事長寺原典彦様、南九州大学学長中瀬昌之様にご挨拶をいただき、その後、功労者表彰式が行われ、代表の野元勉様（昭和42年造園学科入学）に表彰状と記念品が授与されました。その後は、高鍋キャンパス卒業生2名、宮崎キャンパス卒業生1名、都城キャンパス卒業生1名の方による卒業生リレーメッセージの発表が行われました。



大井手会長



寺原理事長



中瀬学長



功労者表彰状授与：代表 野元 勉氏



リレーメッセージ：清家 省二氏



リレーメッセージ：中村 千恵氏



リレーメッセージ：原口 直樹氏



リレーメッセージ：大砂 重仁氏

※令和3年（2021年）に設立50周年を迎えましたが、新型コロナの影響により式典の開催が令和5年度となりました。



乾杯：関西副学長



祝賀会会場：ひなた館カフェテリア



学友会：高峰 光雅氏

祝賀会では、同窓会副会長大森氏の挨拶のあと、南九州大学副学長関西剛康様に乾杯のご挨拶をいただき、祝賀会が始まりました。在学生挨拶を都城キャンパス学友会の高峰光雅さんにいただき、また、都城キャンパスのダンスサークルとJAZZ研究会の学生の皆さんに余興を披露していただき盛り上がりしました。



令和5年度 南九州大学同窓会通常総会（報告）

令和5年度通常総会は、6月25日（日）13時半から南九州大学宮崎キャンパスひなた館アクティブラーニング室にて対面とオンラインのハイブリッド形式で開催されました。出席者は、役員14名、代議員5名で司会を中村副会長、議長を大井手会長が務め、議事が進行されました。決議された議案は以下の通りです。

① 第1号議案

令和4年度事業報告・令和4年度決算報告

牧野会計から事業報告および決算報告があり、加藤監査より会計監査報告がなされ承認された。

② 第2号議案

令和5年度事業計画（案）・令和5年度予算計画（案）

牧野会計から事業および予算計画案の説明があり、承認された。

③ 第3号議案

1) 50周年記念事業について

予定していた日程の変更の提案がされ承認された。その他、事業計画案の説明がされた。

2) 役員・代議員改選について

50周年記念事業を控えているため、三役および事務局については現体制のままで改選は行わないという説明がされ、承認された。その他、新役員2名を迎え、退任者7名という説明がされ、承認された。

④ 提案事項

1) 各県支部発足促進について

現在は福岡県、徳島県に支部が設立されており、総会後に沖縄県、大分県も支部制に移行を予定している。その他の県についても支部設立を早急に図ってほしいという説明がされた。

2) 同窓会OB推薦制度について

OB推薦制度を積極的に活用して学生募集に協力もらうよう要請がされた。

令和6年度南九州大学同窓会通常総会について

令和6年度の総会は、6月頃を予定しております。詳細につきましては、HPにてご案内させていただきます。

令和4年度 学生とOBとの交流会（報告）

令和4年11月5日（土）11時から南九州大学宮崎キャンパスにて、学生とOBとの交流会が行われました。宮崎キャンパス学友会執行部2名、都城キャンパス学友会執行部2名、きりしま祭実行委員会3名、ひばり祭実行委員会3名、同窓会役員6名の計16名の出席者で行われ、大井手会長の挨拶のあと、学生とOBの自己紹介がおこなわれました。また、学生からの意見および要望を聴取しました。最後に大井手会長より、大学祭実行委員に大学祭支援金の贈呈がありました。



「学部学生支援事業」の報告

同窓会の存在と活動内容について、在学生や教職員の皆様にもっと知ってもらうことや、学習・研究活動に積極的な学生への経済的な負担軽減などをはかるために、学部の学生を対象とした支援事業活動を行っています。7回目の募集となる令和4年度は9件の申請がありました。審査の結果、下記9名合計436,000円の支援をいたしました。

①環境園芸学科4年	田名 智開	卒業研究・制作等 沖縄県の公園のバスケットボールコートの実状と課題
②環境園芸学科4年	東田奈桜美	卒業研究・制作等 大阪・宮崎の夜景における印象と実態の差について
③管理栄養学科4年	内村ちなり	卒業研究・制作等 都城市連携事業「地産地消で健康フェア」における栄養教育の試み
④管理栄養学科4年	澄 和美	卒業研究・制作等 宮崎県中央部沿岸域における多糖分解酵素産生菌の探索について
⑤環境園芸学科4年	澤田 奈七	学会誌・論文誌投稿・発表 日本造園学会九州支部福岡大会（研究事例報告、学生交流企画）参加費用
⑥環境園芸学科4年	松下 拓海	学会誌・論文誌投稿・発表 九州病虫害研究会第102回研究発表会参加費用
⑦環境園芸学科3年	南谷 望日	卒業研究・制作等 日本造園学会九州支部福岡大会（研究事例報告・学生交流企画）参加費用
⑧管理栄養学科4年	伊達 友香	卒業研究・制作等 若い世代のライフスタイルの実態調査と栄養教育
⑨食品開発科学科3年	向井くるみ	卒業研究・制作等 チルド食品の実態調査と規格基準策定

OB・OG 推薦制度活用のお願ひ

- ① 入学生への特典** 入学後に、南九州大学12.5万円・南九州大学短期大学部10万円を支給
- ② 対象学科** 南九州大学の全学科：環境園芸学科・子ども教育学科・管理栄養学科・食品開発科学科
南九州大学短期大学部：国際教養学科
- ③ 令和6年度 OB・OG 推薦制度の適用入試**（南九州大学・南九州大学短期大学部 共通）

		出願期間	試験日
学校推薦型選抜	I 期	2023年11月1日(水)～11月10日(金)	2023年11月19日(日)
	II 期	2023年12月11日(月)～12月21日(木)	2024年1月7日(日)
総合型選抜	I 期	2023年10月2日(月)～10月10日(火)	2023年10月15日(日)
	II 期	2023年11月1日(水)～11月10日(金)	2023年11月19日(日)
	III 期	2023年12月11日(月)～12月21日(木)	2024年1月7日(日)
	IV 期	2024年1月15日(月)～1月30日(火)	2024年2月4日(日)
	V 期	2024年3月6日(水)～3月12日(火)	2024年3月18日(月)

※令和6年度入学試験要項は、南九州大学・南九州大学短期大学部のホームページを参照

- ④ 推薦が可能な卒業生** 南九州大学・南九州短期大学の卒業生で、同窓会会員として登録されている者
- ⑤ 推薦書の提出方法**

「OB・OG推薦書」に必要事項を記入して同窓会事務局に郵送、会長承認（会長印押印）の上、試験日の前日までに大学事務局に提出（必着）

※「OB・OG推薦書」は、全て同窓会事務局が取りまとめの上、学長あて提出する

※「OB・OG推薦書」は、南九州大学同窓会ホームページからもダウンロード可能

- ⑥ その他** この制度は、他の特待生・免除制度とは併用不可

南九州大学同窓会事務局

〒885-0035

宮崎県都城市立野町 3764 番地 1

TEL/FAX 0986-46-1087

URL <http://nankyudai-dousoukai.com/>

E-mail dosokai@nankyudai.ac.jp

会 計 報 告

令和4年度 収支決算報告書

(1) 収入の部 自令和4年4月1日 至令和5年3月31日 (単位:円)

項 目	予算額(A)	決算額(B)	増減(B-A)	摘 要
1 会費収入	5,580,000	5,597,000	17,000	
①正会員	40,000	37,000	-3,000	2名(終身会費以前含む)
②準会員(1～4年)	40,000	60,000	20,000	3名
③準会員(R3入学生)	5,500,000	5,500,000	0	大学委託徴収275名 (R4年7月20日の振り込み)
2 広告代・寄付(祝金)	10,000	0	-10,000	
3 事業収入	10,000	0	-10,000	
①名簿販売	4,000	0	-4,000	
②その他	6,000	0	-6,000	
4 雑収入(利子)	1,000	30	-970	普通預金
5 基 金	0	0	0	
小 計	5,601,000	5,597,030	-3,970	
6 前年度繰越金	1,587,162	1,587,162	0	
合 計	7,188,162	7,184,192	-3,970	

(2) 支出の部

項目	費 目	予 算 額	決 算 額	増 減	摘 要
管 理 費	管理費合計	2,305,000	1,459,092	-845,908	
	1 人件費(A)	1,000,000	969,150	-30,850	事務局職員・労働保険料
	2 人件費(B)	60,000	0	-60,000	本部役員活動費(web会議)
	3 会議費(A)	50,000	4,192	-45,808	本部役員会一部お茶代(web会議)
	4 会議費(B)	200,000	11,984	-188,016	総会時お茶等
	5 交際費	50,000	45,476	-4,524	入学式・卒業式生花代等
	6 需用費	945,000	428,290	-516,710	
	① 旅費・交通費(A)	80,000	71,500	-8,500	本部役員(役員会交通費)
	② 旅費・交通費(B)	500,000	224,000	-276,000	総会に関する役員・代議員等 交通費(対面+web会議)
	③ 備品費	100,000	0	-100,000	
2 事 業 費	④ 消耗品費	30,000	16,290	-13,710	事務用品、プリンター印刷等
	⑤ 通信費	100,000	7,254	-92,746	
	⑥ 慶弔費	30,000	10,000	-20,000	香典(フィールドセンター尾崎様)
	⑦ 手数料	5,000	6,846	1,846	会費等払込手数料
	⑧ HP維持管理費	100,000	92,400	-7,600	
	⑨ その他	0	0	0	
	事業費合計	2,510,000	2,118,132	-391,868	
	1 会報作成費	850,000	838,275	-11,725	同窓会会報(発送費含む)
	2 卒業記念品	500,000	422,675	-77,325	カード型USB
	3 大学祭等支援金	300,000	300,000	0	大学祭(宮崎・都城キャンパス)
3 組 織 活 性 化 費	4 同期会補助金	50,000	0	-50,000	コロナの為開催なし
	5 学部学生支援金	350,000	436,000	86,000	学生論文等研究支援金
	6 寄贈品費	10,000	0	-10,000	
	7 交流会費	150,000	42,584	-107,416	学生、短大同窓会、保護者会
	8 50周年記念事業準備費	300,000	78,598	-221,402	webカメラ(50周年関連寄贈品)
	9 組織活性化費	800,000	48,536	-751,464	ブロック補助及び県支部発足等助成
	4 予備費	1,573,162	491,326	-308,339	小野高速データ整理・調査
	合 計	7,188,162	4,117,086	-3,071,076	

※繰越金 収入:7,184,192円-支出:4,117,086円=3,067,106円を次年度繰越金とする。

(3) 現預金内訳

項 目	内 訳	金 額	摘 要
一万城郵便局(会費通帳)	会費等振込用	516,740	同窓会会費振込用口座(個別用)
一万城郵便局(普通預金)	活動用普通預金	99,921	
宮崎銀行(普通預金)	活動用普通預金	2,423,016	大学からの振込用通帳
現金(事務局)	本部事務局保管	27,429	
合 計		3,067,106	

(4) 令和4年度 南九州大学同窓会 特別会計(積立基金)

項 目	令和3年度	令和4年度	摘 要
一万城郵便局(定額預金)	7,585,518	7,585,584	累積利子 66,336円含む
合 計	7,585,518	7,585,584	

令和5年度 収支予算計画書

(1) 収入の部 自令和5年4月1日 至令和6年3月31日 (単位:円)

項 目	4年度予算額(A)	4年度決算額(B)	5年度予算額(C)	増減(C-A)	摘 要
1 会費収入	5,580,000	5,597,000	4,740,000	-840,000	
①正会員(卒業生)	40,000	37,000	40,000	0	2名
②準会員(2～4年)	40,000	60,000	40,000	0	2名
③準会員(R4入学生)	5,500,000	5,500,000	4,660,000	-840,000	233名
2 広告代・寄付	10,000	0	10,000	0	
3 事業収入	10,000	0	10,000	0	
①名簿販売	4,000	0	4,000	0	1名購入
②その他	6,000	0	6,000	0	
4 雑収入	1,000	30	1,000	0	
5 基 金	0	0	0	0	
小 計	5,601,000	5,597,030	4,761,000	-840,000	
6 前年度繰越金	1,587,162	1,587,162	3,067,106	1,479,944	繰越金
合 計	7,188,162	7,184,192	7,828,106	639,944	

(2) 支出の部

項目	費 目	4年度予算額	4年度決算額	5年度予算額	増 減	摘 要
管 理 費	管理費合計	2,305,000	1,459,092	2,230,000	-75,000	
	1 人件費(A)	1,000,000	969,150	1,000,000	0	事務局職員・労働保険料
	2 人件費(B)	60,000	0	60,000	0	本部役員活動費
	3 会議費(A)	50,000	4,192	50,000	0	本部役員会
	4 会議費(B)	200,000	11,984	200,000	0	全国役員会
	5 交際費	50,000	45,476	50,000	0	入学式・卒業式生花代等
	6 需用費	945,000	428,290	870,000	-75,000	
	① 旅費・交通費(A)	80,000	71,500	80,000	0	本部役員・事務局職員等交通費
	② 旅費・交通費(B)	500,000	224,000	500,000	0	全国役員会に関する役員・代議員等交通費
	③ 備品費	100,000	0	100,000	0	
2 事 業 費	④ 消耗品費	30,000	16,290	30,000	0	
	⑤ 通信費	100,000	7,254	20,000	-80,000	
	⑥ 慶弔費	30,000	10,000	30,000	0	
	⑦ 手数料	5,000	6,846	10,000	5,000	会費等払込手数料
	⑧ HP維持管理費	100,000	92,400	100,000	0	
	⑨ その他	0	0	0	0	
	事業費合計	2,510,000	2,118,132	4,700,000	2,190,000	
	1 会報作成費	850,000	838,275	850,000	0	同窓会会報(発送費含む)
	2 卒業記念品	500,000	422,675	450,000	-50,000	令和6年卒業記念品代
	3 大学祭等支援金	300,000	300,000	300,000	0	都城C・宮崎C(各15万円)
3 組 織 活 性 化 費	4 同期会補助金	50,000	0	50,000	0	
	5 学部学生支援金	350,000	436,000	400,000	50,000	学生論文等研究支援金
	6 寄贈品費	10,000	0	50,000	40,000	造園学会全国大会(南九大開催)
	7 交流会費	150,000	42,584	100,000	-50,000	学生、短大同窓会、保護者会
	8 50周年記念事業準備費	300,000	78,598	2,500,000	2,200,000	今年度は50周年記念事業費
	9 組織活性化費	800,000	48,536	700,000	-100,000	ブロック補助及び県支部発足等助成
	4 予備費	1,573,162	491,326	198,106	-1,375,056	50周年記念事業費として流用
	合 計	7,188,162	4,117,086	7,828,106	639,944	

令和5年度 南九州大学同窓会役員紹介

【同窓会役員】

役職	氏名	入学年	県名
顧問	小野 天下	S42年	愛知県
顧問・会計	牧野 博司	S44年	宮崎県
顧問・監査	加藤 研悟	S46年	宮崎県
顧問	後藤 克信	S45年	宮崎県
会長	大井手健二	S44年	宮崎県
副会長	徳原 隆	S42年	宮崎県
	大森 茂	S45年	岡山県
	中村 幹雄	S45年	岐阜県 東海ブロック長
	山本 昭藏	S48年	宮崎県
幹事	大木 一郎	S48年	宮城県 東北ブロック長
	島田 幸吉	H5年	富山県 北信越ブロック長
	山田 和正	S47年	大阪府 関西ブロック長
	小田 智敏	H5年	広島県 中国ブロック長
	三木 章宏	S53年	徳島県支部長
	岩熊 直樹	H17年	福岡県支部長
	儀武 剛	S55年	沖縄県 沖縄ブロック長
	寺尾 美里	H17年	宮崎県
	海金 亮	H8年	宮崎県
	菅原 幸一	H22年	宮崎県
	中村 千恵	H15年	宮崎県
事務局長	服部 雅樹	H4年	宮崎県
監査	平岡 直樹	S56年	宮崎県

【代議員】

氏名	入学年	県名
藤田 修治	S43年	埼玉県
金井 良一	S45年	神奈川県
田澤 重幸	S50年	神奈川県
佐藤 耕作	S47年	新潟県
西谷 直樹	H9年	愛知県
小野由紀子	H9年	愛知県
小泉 雅樹	H3年	岐阜県
市川 清美	S43年	三重県
橋本 久志	S43年	滋賀県
堀野 章	S52年	滋賀県
室賀 泰二	S54年	奈良県
谷本 慎吾	H11年	広島県
村武 賢治	S52年	福岡県
堀 利治	H3年	福岡県
岩野 宗敬	H7年	鹿児島県
間世田明里	H8年	鹿児島県
佐藤 富徳	S50年	大分県
松尾 巧	S44年	大分県
初田多加司	S47年	宮崎県
兒玉 清和	H16年	宮崎県
屋嘉 太助	H13年	沖縄県

支部会のご報告

令和5年8月19日（土）に東海ブロック同窓会を行いました。
コロナ後、初の開催となり、初参加の方々もいらっしゃいました。会では、同窓会50周年記念式典開催の告知や大学の状況報告がありました。

ビアガーデンということもあり、いつもより和気あいあいとして時間を延長し楽しいひと時を過ごしました。今後も定期的に開催していきますので、皆様のご参加をお待ちしております。

（愛知県支部 小野 由紀子様より）



令和5年8月19日（土） 東海ブロック同窓会



南九州大学

MINAMI KYUSHU UNIVERSITY

令和6（2024）年度 入学試験一覧

宮崎キャンパス

管理栄養学科

人間性豊かで地域に貢献できる「管理栄養士」を育成

食品開発科学科

フードシステム全体を科学的に見渡せる実践的な人材育成

都城キャンパス

環境園芸学科

「園芸学」「造園学」「自然環境」の3つの分野を横断・融合型で学ぶ

子ども教育学科

「教育」と「福祉」、次世代を担う子どもスペシャリストへ

【お問い合わせ】南九州大学 入試広報課



0120-3739-20

携帯・PHSからもご利用になれます。



入学定員・試験区分		環境園芸学部	人間発達学部	健康栄養学部	
		環境園芸学科	子ども教育学科	管理栄養学科	食品開発科学科
学校推薦型選抜	I期	110人	80人	60人	40人
	II期	45人	30人	25人	15人
一般選抜	I期	10人	10人	5人	5人
	II期	20人	15人	11人	5人
総合型選抜	I期	若干名			
	II期	8人			
	III期	10人			
	IV期	10人			
	V期	若干名			
共通テスト利用選抜	I期	10人	15人	11人	5人
	II期	若干名			
社会人選抜 帰国生徒選抜	I期	若干名			
	II期	若干名			

※学校推薦型選抜（II期）について、管理栄養学科は公募のみの募集です。
※募集人員（若干名）は、一般選抜（I期）の募集人員に含まれます。